



令和6年1月
龍野東中学校

地震

1月1日、能登半島で地震があり、家屋の倒壊や津波により沢山の方が亡くなりました。今なお続く余震に不安な思いをしながら避難生活をされている方も沢山おられます。

1995年1月17日 阪神淡路大震災 大きな揺れで目が覚め、朝のニュースで見た大惨事に悲しみと恐怖を感じました。2011年3月11日 東日本大震災は、茨城県にいた息子から、「生きようから大丈夫」のメールが届き、地震があったことを知りました。テレビで見た映像に足がすくみました。

日本各地で起こる地震に、人ごとではない恐怖心が常にあります。今後30年以内に発生する確率が70～80%と予測されている「南海トラフ地震」も、かなりの被害が想定されています。自分で出来る備えには限界もありますが、最小限に被害を食い止められるよう、どのような備えが必要か家族で話し合っておくことが大切だと思います。

家で強い揺れが起
こったら？

道路で強い揺れが
起こったら？

学校で強い揺れが
起こったら
体育館では？
教室では？

避難場所はどこ？

どうする？

家族との連絡方法
は？

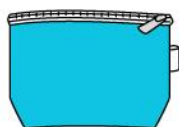
災害が起こったときどうする？
他にも「こんなときどうする？」
っていうことがあると思います。
確認しておくといいですね！

防災グッズ何が必要？

水や食料の他にも必要な物が沢山あると思います。家族構成によっても、必要な物が違います。自分の家族が数日生活するために必要な物を話し合っておくことが大切です。

持ち歩き用

いつものバッグに入れておく
コンパクトに



避難用

3日分を目安に
寝室や玄関に置いておく



在宅避難用

最低7日分
水は玄関
食料はキッチンなど
分散配置

